

【農業委員会長・町長】

<p>通告順</p>	<p>5</p>	<p>質問 議員</p>	<p>鵜野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>これから（10年後）の沼田農業を考える</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>今後の沼田農業の持続力を考えるとき、後継者の状況、その経営主の配偶者の状況を知ることで課題が見えてきます。</p> <p>JA北いぶきの振興計画資料によると（令和2年）、農家戸数は150戸、面積は3694.76haです。後継者不在農家125戸、うち55歳以上は45戸、675.12haです。</p> <p>配偶者の状況は配偶者不在の経営主は60戸で、1376.03haで、55歳以上で17戸となっています。また後継者有の農家数は25戸で配偶者なしは16戸となっています。</p> <p>さらに、今年度より水田活用の交付金対象の見直しにより、水田の流動化が加速する事が考えられます。</p> <p>農業委員会 今後10年間を見通した時、農地の流動化がスムーズに行われると考えられるか、後継者対策と合わせて聞きたい。</p> <p>町長 沼田町では今までに、農地の流動化対策、配偶者対策に取り組んできたが、これで万全であるか考えるか。</p> <p>町長は10年後の、沼田農業をどの様に描き、沼田町の町づくりをどの様に考えているか聞きたい。</p>		

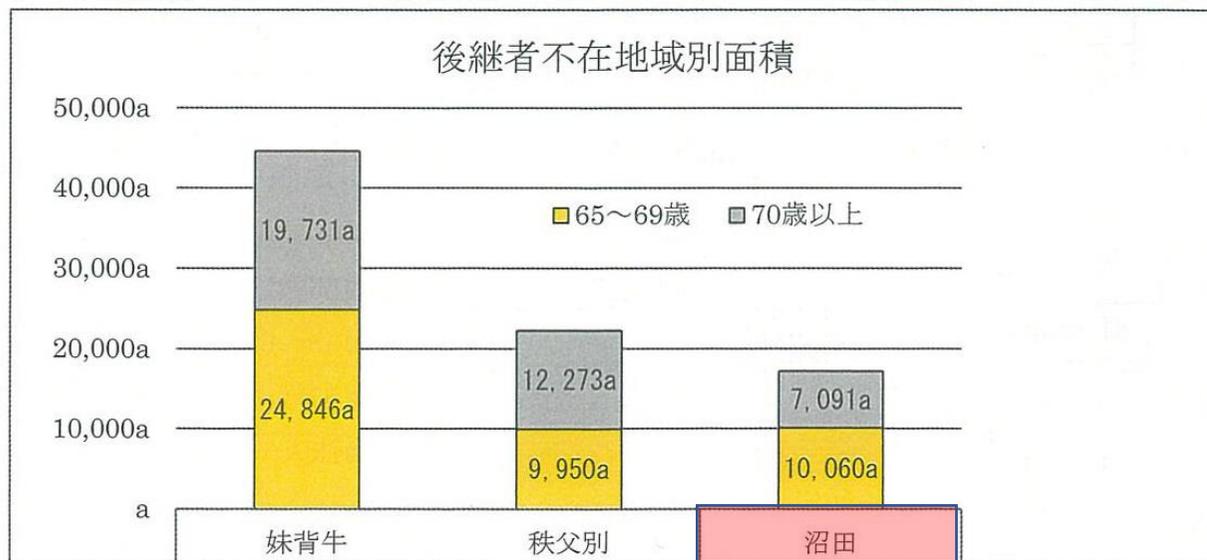
これから(10年後)の沼田農業を考える

資料 1

後継者のいない農家戸数 令和2年 (単位:戸、アール)

資料 JA 北いぶき営農計画書

	合 計				妹背牛		秩父別		沼 田		
	戸 数	構成比	面 積	構成比	戸数	面 積	戸数	面 積	戸数	面 積	
総耕作農家	466	100	962,194	100	180	311,425	136	281,293	150	369,476	
後継者不在農家	396	85	707,700	73.6	159	218,011	112	188,785	125	300,904	
うち55歳以上	186	39.9	233,458	24.3	85	94,532	56	71,414	45	67,512	
（階層）	55～59歳	61	13.1	101,231	10.5	23	34,482	17	27,955	21	38,794
	60～64歳	35	7.5	48,276	5	14	15,473	14	21,236	7	11,567
	65～69歳	43	9.2	44,856	4.7	23	24,846	12	9,950	8	10,060
	70歳以上	47	10.1	39,095	4.1	25	19,731	13	12,273	9	7,091



これから(10年後)の沼田農業を考える

資料2

配偶者のいない経営主の農家戸数 令和2年 (単位:戸、%、アール) 資料 JA 北いぶき営農計画書

	合 計				妹背牛		秩父別		沼 田		
	戸数	構成比	面 積	構成比	戸数	面 積	戸数	面 積	戸数	面 積	
総耕作農家数	466	100	962,194	100	180	311,425	136	281,293	150	369,476	
配偶者不在経営主	121	26	231,627	24.1	37	51,504	24	42,520	60	137,603	
(階層)	30歳未満	3	0.6	8,720	0.9	0	0	0	0	3	8,720
	30～39歳	21	4.5	53,041	5.5	6	14,031	4	10,753	11	28,257
	40～49歳	31	6.7	62,395	6.5	7	10,170	6	17,396	18	34,829
	50～54歳	12	2.6	27,367	2.8	4	7,981	2	3,034	6	16,352
	55～59歳	21	4.5	43,228	4.5	6	8,193	4	4,629	11	30,406
	60～64歳	14	3	23,371	2.4	5	6,023	3	3,608	6	13,740

後継者の配偶者確保の状況 令和2年 (単位:戸、アール)

資料 JA 北いぶき営農計画書

	合 計		妹背牛	秩父別	沼 田	
	戸数	構成比				
後継者有りの農家数	70	100	21	24	25	
うち配偶者あり	29	41.4	7	13	9	
うち配偶者なし	41	58.6	14	11	16	
の後 年継 齢者	30歳未満	25	35.7	8	8	9
	30～39歳	12	17.1	6	1	5
	40～49歳	4	5.7	0	2	2

【町長】

<p>通告順</p>	<p>6</p>	<p>質問 議員</p>	<p>長野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>「高速バス」を沼田町民のために活かせ</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>JR留萌本線廃線が現実のものとなり、代替交通など具体策検討の段階に入った。</p> <p>今こそ町民の足の確保、充実を最優先課題と捉え、中央バスなど関係機関に対し、先手を打つべきと考える。以下の提案に対し、町長の前向きな回答を聞きたい。</p> <p>1. 既存路線の沼田IC乗降トライアルデー（土日）実施で町民の足の確保、充実を</p> <p>現在、北海道中央バス都市間高速バスるもい号の留萌～札幌間上下8本が、沼田町を素通りしている。JR留萌本線廃線後を見据え、沼田ICでの乗降を望む町民の声を汲み取り、実現に向けての町長の英断を望む。</p> <p>【利点】・約2時間で乗り換えなし、札幌～沼田間の行き来が可能となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4枚綴り回数券、20枚綴り回数券等のお得感が大きい。 ・沼田IC入口乗降ならば、駐車場を利用でき新たな工事は不要。 ・土日トライアル運行ならば中央バスの理解が得られやすいのではないかと。 ・町外へのPRにより、札幌圏、留萌、全国の人流を呼び込む可能性が広がる。 <p>【課題】・沼田IC乗降人数ニーズの把握。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沼田IC～市街地やほろしん温泉などへのアクセスの検討。 <p>2. 新路線「沼田～滝川間新ダイヤ」のIC乗降による通学の足充実を</p> <p>【利点】・通学のしやすさ、時間短縮が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪に強い冬の足として期待できる。 <p>【課題】・ダイヤ編成に中央バスとの相当な調整が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学の足となり得る通学定期の料金設定と支援。 ・滝川IC乗降前後の学校へのアクセスの検討。 ・市街地～沼田ICまでの町内アクセスの検討。 <p>3. 1と2の相乗効果により、沼田乗降バス停と周辺整備実現へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃線を災い転じて福となす「通過点から目的地」への大きな一歩とする。 		

上り 留萌発>札幌行き ■高速るもい号

			直行便	深川経由	滝川経由	深川経由	滝川経由	深川経由	滝川経由
乗	留萌ターミナル		6:30	8:00	12:20	14:00	16:00	17:40	18:50
(案)	乗降	沼田 I C 入口	7:10	8:40	—	14:40	—	18:20	—
乗	秩父別 I C 入口		—	8:48	—	14:48	—	18:28	—
降	札幌駅前ターミナル		9:08	10:58	15:32	16:58	19:12	20:38	22:02

下り 札幌発>留萌行き ■高速るもい号

			滝川経由	深川経由	深川経由	滝川経由	深川経由	滝川経由	深川経由
乗	札幌駅前ターミナル		7:20	9:15	11:15	12:35	14:15	15:35	18:15
降	秩父別 I C 入口		—	11:23	13:23	—	16:23	—	20:23
(案)	乗降	沼田 I C 入口	—	11:30	13:30	—	16:30	—	20:30
降	留萌ターミナル		10:28	12:13	14:13	15:43	17:13	18:43	21:13

高速るもい号の路線図

「高速るもい号」の路線図と停車するバス停を地図に表示しています。

← 至留萌

沼田 IC

至札幌 →

トライアル乗降所



